

ヨシナカ新聞

10月号

発行所
（株）北陸ヨシナカ
東京営業所
TEL: 03-3555-0796



月
10月に入ってようやく涼しくなってきました。夜空に浮かぶ月もなんだか風情が出てきたような気がします。写真の月は満月ではありませんが今春に撮影したものです。月は地球から最も近い天体で地球の周りを約27日の周期で回っています。もともと月は地球が46億年前に誕生して間もなく地球に小ぶりの天体がぶつかった破片が地球を回って出来たので、地球のすぐまわりを回っていたのですが、だんだんと遠ざかりなんと今では38万キロも離れてしまいました。潮の満ち引きで地球にブ

レーキがかかり、地球のスピードが遅くなるのに対して月が外側に出て行ってしまふ為だそう、今でも一年間に3cm遠ざかっているそうです。ハンマー投げで、思い切り速く回すとハンマー（月）が外に出ていこうとする力を選手（地球）が阻止しながら回しているが、阻止しきれずにだんだんとハンマーが遠ざかっているような、そんな感じでしょうか。

また、うさぎが餅をついていると言われていたあの黒い部分（アメリカではワニだそう）は湿りの海と言われている。海と言っても水もなしの大気もありません。月に小さな天体がポコポコぶつかり、その衝撃で中からマンガンが染み出して溶岩になって平らな黒い海が出来たのだそうです。私達が見えない裏の部分には何故かこの黒い海が全くないそうです。

ステンレス豆知識 モリブデンの働き

一般にSUS304を代表とするオーステナイトステンレスは耐食性が良いとされていますが、ニッケルを10%に増やし、モリブデンを添加したSUS316は高温多湿

の激しい環境にも耐える力を持っています。この鋼種の特徴をうまく説明している文章が新日鉄住金ステンレス(株)のホームページにありましたので、紹介させていただきます。

(1)ステンレス表面に並ぶクロム

のバリアー(不動態皮膜)が主役。
(2)クロムのバリアーが破られる危機に瀕した際に、クロムを奮起させ働かせるモリブデン。

(3)クロムのバリアーが突破された時に、それ以上の突進を鈍らせるニッケル。

ダニーボーイ

『ダニーボーイ』という曲。有名なのでご存知の方もいらっしゃると思うのですが、この曲、同じメロディーで『ロンドンデリーの歌』というタイトルもある事を知りました。

アイルランドに古くから伝わるこの曲には正式なタイトルはなく、『デリーの歌』とか、『デリーの愛の歌』とか呼ばれていました。デリーはアイルランドにある街の名前。しかし、400年程前に隣国のイングランドに占領され、それを機にこの曲は『ロンドンデリーの歌』に変わってしまいました。

そして今から100年程前にイギリス人弁護士によってこの曲に新しい歌詞が付けられました。そのタイトルが『ダニー

ボーイ』。響敏也(作家・音楽評論家)さんという方が訳された詞を以下に紹介します。

私のダニーよお聞き、
アイルランドの笛が谷間に響いている。
ほら聞こえるかい、山にこだましている
もうあの輝く夏は行き、薔薇の花も散ってしまった。
そしてダニー、お前も戦争に行く。
私はこんな大きな悲しみに耐えなければいけないんだね。
でもダニー、
牧場にあの輝く夏が帰ってくる頃
お前もきっと帰ってくるね。
それとも谷間に白い雪が輝く頃になるの
かい。

ただお前がもし夏の薔薇のように散ってしまうなんてことがあったなら、私はどんなことをしてもお前が横たわる場所を探しに行く。谷間を埋めるほどの涙とともに。
でもダニー、私にそんなことをさせないでくれ。戦争で、戦争で手柄なんかたてなくていい。だからこの懐かしくやさしいアイルランドの故郷に必ず帰っておいで、私のダニー。

お母さんが自分の息子に宛てたメッセージだと思うのですが、こんなに深い内容だとは思っていませんでした。とても綺麗なメロディーですので、御存知でない方は是非一度聴いてみて下さい。

K社員のフルト奮闘記
音が出ない「レ」のキーを先生がキャップで塞いで下さったので、ようやく音が出るようになったのですが、慎重に押さえないとやはり音は出てくれません。五線譜内の音はなんとか出るのですが、五線譜から上下にはみ出た音を出す事がやっぱり大変です。フランスの動揺に「クラリネットこわしちゃった」という曲があり、歌詞に「ド」と「ミの音が出ない」とありますが、私のフルトは壊れていないのに出ない音がたくさんあるのです。

そんな悩める私に、「何か簡単な曲を一曲トライしましょう」という先生のアドバイスで「赤とんぼ」を練習することになりました。フルートのソロの楽譜は楽器の性質上、五線譜内から上にはみ出る音階が多いのですが、私が練習する「赤とんぼ」も五線譜内の「ソ」から始まり、一番高い音は五線譜から上にはみ出る「ド」。私にとっては難しい曲になるのです。